科目名 Subject	香粧品化学 Cosmetic Chemistry		教員名	橋　友理香	
開講年次	1	開講時期	後期	単位	1
必修／選択	必修	授業形態	講義	時間	30
実践的教育	×				

主な学習効果	知識・技能	思考力・判断力	表現力	主体的行動力	ホスピタリティ・コミュニケーション力
	◎	○	△	△	△

科目の概要	香粧品は、美容技術・美容の業務を行う上で欠くことができないものである反面、その使用方法を誤れば重大な健康被害を起こすおそれがあるものである。香粧品を安全かつ効果的に選択するには、香粧品の正確な科学的知識と適正な取り扱い方法を熟知しておく必要がある。 本科目では、香粧品を理解する上で必要な基礎化学、香粧品に含まれる主要な成分とその機能、取扱上の注意について学ぶ。また、最新の香粧品に関するトピックについて、ディスカッションやレポート作成を主とした学習を実施する。これにより、香粧品に関する知識を深め、課題解決のための思考力・表現力を養う。
授業の目標	・香粧品の科学的知識と取り扱い方法に関する問いに正しく回答することが出来る。 ・香粧品に関する課題を発見し解決するために、様々な媒体から信頼できる情報を収集し、自身の考えをまとめて述べることが出来る。
時間外学習 （予習・復習）	この授業では復習が極めて大切な要素となる。授業当日に復習を行うこと。 ・教科書を読み返し、内容を完全に理解する。 ・小テストの問題は全問正解できるようになるまで反復練習する。 ・図書やインターネットを用いて調査学習を行う。

教科書・教材		
	教科書	（書籍名）香粧品化学 （著者・発行）公益社団法人日本理容美容教育センター、（2019年）
	教材	ipadにデータ配信またはプリントを配布
	使用設備・備品	なし
	参考文献	なし

評価方法	定期試験の得点で評価する。
	なお、出席数が不足の場合は評価対象とはしません。
学生へのフィードバックの方法	定期試験の要点について、掲示にて解説を行います。
履修上の注意	・ ipad（充電済）を必ず持参してください。 ・ 連絡はipad(classroom)に配信します。
本科目履修と関連する資格	資格名：なし

授業計画			
	授業内容	到達目標	予習・復習・備考
第１回	オリエンテーション	本科目の概要を知り、学び方を実現できる。	教科書を読む P9,10　(15分) 調査学習・資料作成　(45分)
第２回	物質の構造	物質の構造と化学反応の基礎を説明できる。	教科書を読む 付録2-4　(15分) 小テストの復習　(15分) 調査学習・資料作成　(30分)
第３回	溶液とコロイド	様々な溶液の状態を説明できる。	教科書を読む 付録4-7　(15分) 小テストの復習　(15分) 調査学習・資料作成　(30分)
第４回	酸・塩基・塩 酸化還元反応	酸、塩基、塩、酸化還元反応を説明できる。	教科書を読む 付録8-16 (15分) 小テストの復習　(15分) 調査学習・資料作成　(30分)
第５回	有機化合物（１） 低分子化合物	低分子の有機化合物の種類と性質を説明できる。	教科書を読む 付録17　(15分) 小テストの復習　(15分) 調査学習・資料作成　(30分)
第６回	有機化合物（２） 高分子化合物	高分子の有機化合物の種類と性質を説明できる。	教科書を読む　付録17-19 (15分) 小テストの復習　(15分) 調査学習・資料作成　(30分)
第７回	前半のまとめと解説	１～６回講義の重要事項を記憶し、問いに正しく解答できる。	配布資料の復習　(30分) 調査学習・資料作成　(30分)
第８回	香粧品に関する法令と品質特性	香粧品の社会的意義と品質特性を説明できる。	教科書を読む P11-22　(15分) 小テストの復習　(15分) 調査学習・資料作成　(30分)
第９回	香粧品の規制と取り扱い	香粧品を安全かつ合理的に取り扱うことができる。	教科書を読む P23-30　(15分) 小テストの復習　(15分) 調査学習・資料作成　(30分)
第１０回	香粧品の原料（１） 水性原料と油性原料、界面活性剤	水性原料と油性原料について説明できる。	教科書を読む P41-59　(15分) 小テストの復習　(15分) 調査学習・資料作成　(30分)
第１１回	香粧品の原料（２） 界面活性剤、高分子化合物、色材	界面活性剤、高分子化合物、色材について説明できる。	教科書を読む P60-68　(15分) 小テストの復習　(15分) 調査学習・資料作成　(30分)
第１２回	香粧品の原料（３） 香料・その他の配合成分	香料・その他の配合成分について説明できる。	教科書を読む P69-81　(15分) 小テストの復習　(15分) 調査学習・資料作成　(30分)
第１３回	香粧品と美齢学	香粧品と美齢学を関連づけて自身の考えをまとめ説明することができる。	レポート作成　(30分) 小テストの復習　(30分)
第１４回	まとめと解説	全講義の重要事項を再度確認し、具体的に説明できる。	レポート作成　(60分)
第１５回	課題発見・解決に関する演習	香粧品における課題を発見し、習得した知識を適用して問いに対する回答を導ける。	課題設定と解決の宿題（60分）